

平成30年度 胃X線検査精度管理調査実施要領

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

一般社団法人 日本消化器がん検診学会

1 目的

本調査は、胃X線検査を実施する施設の撮影技術、読影技術及び精度管理の実施状況を評価し、信頼性の高い優良な健（検）診施設を育成することを目的とする。

2 対象施設

胃X線検査を実施する健（検）診施設

3 精度管理調査書類の提出

施設における精度管理実施状況が把握できる次の調査書類を作成、提出する。

- ① 胃X線検査精度管理調査参加申込書
- ② 胃X線検査精度管理調査票
- ③ 撮影機器・撮影条件・使用造影剤等に関する調査票

4 評価対象画像の提出

(1) 提出画像

健（検）診として平成30年1月から11月の間に撮影した次の4例に該当する画像で、健（検）診施設が選定したもの。

正常例①： 鈎状胃で異常なしと診断された画像（新・胃X線撮影法*¹により撮影された8体位の画像）

正常例②： 牛角胃あるいは曝状胃で異常なしと診断された画像（新・胃X線撮影法により撮影された8体位、追加撮影があれば追加撮影を含む全画像）

有所見例①、②： カテゴリー3以上（3a、3b、4、5）*²で要精密検査と診断された2症例の撮影されたすべての画像（各症例は、部位・所見が異なることが望ましい。）

有所見例①、②の画像提出に当たっては、各々について所見・シェーマを記入用紙に所定事項を記入して提出。

*1 「新・胃X線撮影法ガイドライン改訂版（2011年）」一般社団法人日本消化器がん検診学会

*2 「胃X線検診のための読影判定区分アトラス」一般社団法人日本消化器がん検診学会

(2) 画像の提出方法

1枚のCD-R/DVD に上記（1）の正常例①、②、有所見例①、②の画像のDICOMファイルを記録し、提出してください。

5 関係書類及びCD-R/DVDの提出先

公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

〒108-0014 東京都港区芝 4-11-5 田町ハラビル5 階

電話：03-5442-5934 FAX：03-5442-5937

※ 送付費用は参加施設が負担。

6 申込および関係書類・審査画像の提出期限

申込期限：平成30年 8月 31日（金）

参加料振込期限：平成30年 9月 28日（金）

書類および審査画像提出期限：平成30年 12月 14日（金）

提出されたCD-R/DVD は原則として返却はせず、全衛連が登録廃棄業者に委託して破砕処理・廃棄します。

7 審査及び成績判定方法

審査及び成績判定は、提出された画像及び書類を基に、撮影技術、読影技術及び精度管理実施状況について胃X線検査専門委員会委員が評価基準に基づき審査し、総合評価を決定する。

8 評価結果の通知・公表

(1) 評価結果の通知

「胃X線検査精度管理評価結果通知書」を平成31年5月末までに精度管理調査参加施設に対して送付する。

(2) 評価結果の公表

評価A及び評価Bについては、「全衛連総合精度管理調査結果の概要」（冊子）として公表するほか、（公社）全国労働衛生団体連合会および（一社）日本消化器がん検診学会ホームページに掲載する。

9 結果通知後の遵守事項

(1) 改善報告

評価C及び評価Dとされた施設は、撮影技術、読影技術及び精度管理の改善のための方策および対応結果について「評価結果の活用状況調査票」を全衛連事務局に提出すること。

(2) 実地指導

「要実地指導」の対象と通知された施設は、平成31年度の早い時期までに専門委員会委員による実地指導を受けること。（実地指導に要する費用は別途対象施設が負担）

10 参加費用

全衛連会員 32,400 円（税込）

その他会員以外 59,400 円（税込）